

第 23 回

近江より被災地への思いコンサート

全国のどこかで頻繁に起こる自然災害。他人事とは思わず被災者の痛みや苦しみに心を寄せられるよう、想いを込めた演奏に耳を傾ける コンサートです。

熊本地震で被災された方々へ 心を寄せて

ソプラノ 近松真由美・嶋村のぞみ・桑原真紀子

ピアノ 吉田桂子

2026年8月11日(火・山の日)

ライズヴィル都賀山

主催：守山野洲市民交流プラザ・びわ湖音楽家協会 後援：守山市

プログラム&解説

1. ミュージカル映画「南太平洋」より“バリ・ハイ”/リチャード・ロジャース作曲

1949年初演のブロードウェイミュージカルで、1958年に映画化され大ヒットしました。太平洋戦争の最中、南太平洋のとある島で対日作戦に協力するフランス出身の農園主と島の土産物店の娘との恋を描いたストーリーで、劇中歌のバリ・ハイは神秘的で美しいと憧れる伝説の架空の島です。

2. ホームソングメドレーアメリカ編

ケンタッキーの我が家/フォスター作曲～夢路より(夢見る人)/フォスター作曲～峠の我が家/アメリカ民謡

3. オペラ「ツバメ」より“ドレッタの夢”/プッチーニ作曲＝近松真由美独唱

オペラ『つばめ』の第一幕でマグダ(ソプラノ)によって歌われます。とあるパーティーで詩人「ドレッタの夢」という詩を歌い始めますが、上手くいけません。そこでマグダが代わって、ドレッタが学生に恋に落ちる様子を歌います。

4. 太陽と愛/プッチーニ作曲＝桑原真紀子独唱

プッチーニが 1888 年に作った歌曲です。

まだ眠りから覚めない恋人に窓の外から目覚めを促す。美しい「朝の歌」です。

のちに自身の代表作であるオペラ『ラ・ボエーム』第 3 幕の音楽へと自己引用されたことでよく知られています。

5. モルダウ/スメタナ作曲

連作交響詩「わが祖国」の中の第 2 曲。日本ではモルダウ(ドイツ語)という呼び方が一般的ですが、チェコ語ではヴルタヴァと呼ぶ川の名前です。

6. ジュ・トゥ・ブ/サティ作曲

「あなたが欲しい」という意味のフランス語題名が浸透している名曲で、元々はシャンソンでしたがサティ自身が後にピアノ曲のしたものがとくに有名です。

7. アヴェ・マリア/カッチーニ作曲＝ピアノ独奏

カッチーニ(16 世紀後半)のアヴェ・マリアとして有名ですが、実際は 1970 年ごろにウラジミール・ヴァヴィロフという作曲家が作者不詳として出版したものだそうです。

8. 消えた八月/栄谷温子作詞、黒沢吉徳作曲

原爆投下による悲慘さと平和への願いをテーマにした合唱曲で、中学校や高校などでよく歌われています。犠牲者を慰霊し世界平和を祈念して演奏します。

歌詞: 熱い光の中で 僕は一枚の絵になった 熱い風の中で 君はひとつの石像になった

光に打たれて 僕は壁にとけた 風に吹かれて 君は大地に消えた

僕の好きな八月は 蝉と向日葵(ひまわり)の夏 君の好きな八月は 銀河の下(もと) 星祭り

しかしすべては消えた 熱い風と毒された空気の中で 血の一滴すら流すことなく

僕は影になった 君は物になった 故郷(ふるさと)に 黒い雨が降る

9. 愛されている/星野富弘作詞、なかにしあかね作曲

詩人、画家である星野富弘さんは元体育教師でしたが、部活動の指導中に不慮の事故で手足の自由を失いました。この歌は入院中にキリスト教の洗礼を受けた星野さんが神への愛をしみじみと綴った作品で、どんなときにも神様に愛されていると詩っています。

10. Tomorrow/杉本竜一作詞作曲

NHK「生きもの地球紀行」のサウンドトラックで、小中学生によく歌われている合唱曲です。

11. 夏の日/レクイエム/中村千栄子作詞、小林秀雄作曲＝嶋村のぞみ独唱

詩、曲とも1976年に書かれた作品。詩人の故郷、新潟・柏崎の海がこの詩の舞台。風と砂の記憶に刻まれた青春の思い出。

砂-サンド-, 砂-サンド-, &-アンド-, 音-サウンド-, 夏の日...

12. 落葉松/野上彰作詞、小林秀雄作曲

小林秀雄作品を代表するこの歌曲は、後に自身によって合唱曲に編曲され、50年以上経った今でも広く演奏され続けられています。作詞の野上彰さんは師匠である川端康成の別荘がある軽井沢に足しげく通い、軽井沢の落葉松林の情景を詞にしました。

13. 川の流れのように/秋元康作詞、三岳章作曲

作詞の秋元康さんは当時ニューヨークに在住しており、この「川」とはニューヨークのイースト川のこと。日本から遠く離れた地で望郷の念を感じながら作詞したそうです。美空ひばりの最後の作品(遺作)となりました。

14. 皆様と一緒に～涙そうそう

古いアルバムめくり ありがとうってつぶやいた

いつもいつも胸の中 励ましてくれる人よ

晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔

思い出遠くあせても

おもかげ探して よみがえる日は 涙そうそう

一番星に祈る それが私のくせになり

夕暮れに見上げる空 心いっぱいあなた探す

悲しみにも 喜びにも おもうあの笑顔

あなたの場所から私が 見えたら

きっといつか 会えると信じ 生きてゆく

晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔

思い出遠くあせても

さみしくて 恋しくて 君への想い 涙そうそう

会いたくて 会いたくて 君への想い 涙そうそう

プロフィール

ソプラノ 桑原 真紀子

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。同大学院研究科オペラ専攻修了。現在、ソロ・アンサンブル「Soup」「Drei Violette」のメンバーとして演奏活動の傍ら、合唱指導・ヴォイストレーナーを務める。JEUGIA カルチャーセンター講師。関西二期会会員・ムジカA国際音楽協会会員。

ソプラノ 嶋村のぞみ

滋賀県立石山高校音楽科を経て愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。関西歌劇団準団員修了。2010 年万里の長城杯国際音楽コンクール声楽部門第 3 位入賞。2011 年日本クラシック音楽コンクール声楽部門入選。2016 年～2019 年神戸松陰女子学院大学文学部総合文芸学科非常勤講師。現在、十字屋カルチャーセンター講師など。

ソプラノ 近松真由美

大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業。第一回日中友好新興コンサート出演、優秀演奏者賞。第二回長江杯国際コンクール優秀賞。第七回東京国際声楽コンクール一般部門准本選入選。守山音楽連盟オペラ「フィガロの結婚」スザンナ「魔笛」パミーナ「ヘンゼルとグレーテル」眠りの精、露の精「カルメン」フラスキータを演じる。卒業後 20 年間専門学校や高等学校の音楽講師勤務。現在びわこ学院大学ピアノ講座外部講師。うたごえ。近松音楽教室主宰。

ピアノ 吉田桂子

滋賀県立石山高校音楽科、大阪音楽大学ピアノ科卒。同大学教育助手、同大学付属音楽院講師歴任。数多くのソロリサイタル、ジョイントリサイタル、四度のオーケストラとの協奏曲共演の他、室内楽、伴奏、合唱指導など精力的に活動が続けている。第三回長江杯国際音楽コンクールピアノ部門成人の部第 3 位(1 位無し)。びわ湖音楽家協会会員。

今回のコンサートで皆さまから頂戴する義援金は、7 月 28 日に大きな地震で被害を受けた熊本へとお送りすることとなりました。

9月の出演者は・・・ブーケ・デ・ノート〔クラリネット＊岡部友子 フルート＊山岡奈緒美〕
& ピアノ＊吉田桂子